



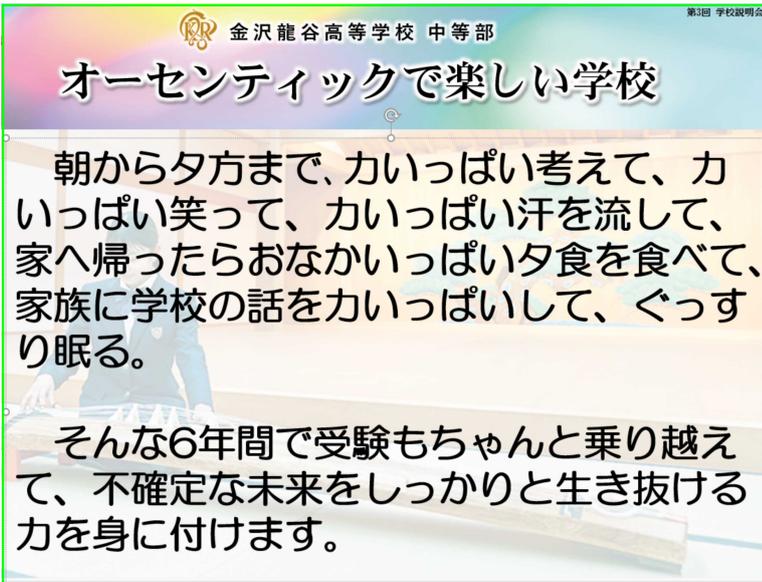
## REBORN からの思い



これまで開催した5回の説明会のうち、第1回と第2回は、国際ホテルで行いましたが、その第1、2回の説明会では、上のスライドを使いました。

100周年という大きな節目を越えて、藤花学園が生まれ変わるという想いを伝えるためのスライドでした。

第3回の説明会から、上のスライドは使わないことにして、その代わりに下のスライドを使うようにしました。



朝から夕方まで、力いっぱい考えて、力いっぱい笑って、力いっぱい汗を流して、家へ帰ったらおなかいっぱい夕食を食べて、家族に学校の話をついぱいして、ぐっすり眠る。

そんな6年間で受験もちゃんと乗り越えて、不確定な未来をしっかりと生き抜ける力を身に付けます。

上の代わりが下のスライドというのは？

そんな疑問が浮かんで、当たり前だと思います。

100周年という節目に、藤花学園が次の100年間を見ずえて生まれ変わるためには、下のスライドにあるように、学校教育そのものがREBORNしなければならないということなんです。明日に、続きます。

### ひとりぼっちじゃない

宮沢 和史

海に風が 朝に太陽が  
必要なのと同じように  
君のことを必要な人が  
かならず そばにいるよ

森に水が 夜には光が  
必要なのと同じように  
君のいのち こわれないように  
誰かが祈っている

どんなに遠く長い道のりでも  
いつかたどり着ける  
歩き出さずに立ち止まってしまうば  
夢は消えてゆくだろう

恐れなくて 勇気捨てないで  
君はひとりぼっちじゃない  
いつか ふたりで追いかけた星は  
今でも輝いている

憎しみが うずまく未来が  
僕らを飲み込んで  
信じ合い 許し合える心  
いつでも なくさないで

海に風が 朝に太陽が  
必要なのと同じように  
君のことを必要な人が  
かならず そばにいるよ

どんなに遠く長い坂道でも  
いつか登りきれ  
歩き出さずに立ち止まってしまうば  
夢は消えてゆくだろう

恐れなくて 勇気捨てないで  
君はひとりぼっちじゃない  
いつか ふたりでかけぬけた虹は  
今でも輝いている

争いが絶えない世界に  
僕らが迷い込んでも  
愛し合い 分かち合える心  
いつでも 忘れないで